



令和7年3月11日(火)発行

校長 栗原 友恵

北九州市小倉北区昭和町16番1号

HP: www.kita9.ed.jp/nakashima-e/

TEL: (093) 921-1690

<学校教育目標>

体・徳・知 調和のとれた心身ともに健康な子どもの育成

<目指す子ども像>

- 相手の立場に立って考える思いやりのある子ども
- すすんで学び、自ら考え、表現する子ども
- 元気に学び、すすんで運動に取り組む子ども

<目指す学校像>

- 安全な学校 ○温かい学校
- 笑顔があふれる学校
- 「中島小大好き」と言える学校
- 成長(学習)し続ける学校
- 保護者・地域・関係機関と連携する学校

校外学習に行きました!(ふじ組)

2月21日(金)、ふじ組が校外学習に行きました。自立活動の一環で、「三郎丸小学校の支援学級と一緒に活動し、楽しい交流会をする」ことが目的です。

8時50分に学校を出発。まずは買い物学習です。マックスバリューで、各々自分で選んだ昼食を購入し、モノレール香春口三萩野駅に向かいました。各自で切符を買ってモノレールに乗り、小倉駅に到着。そこからはJRに乗り換えです。門司港駅までの切符を買って、改札口へ。(モノレールもJRも、自分で往復切符を買うことができました。)小倉駅の改札口で三郎丸小学校と合流し、ここからは一緒に活動しました。

門司港では、最初に九州鉄道記念館に行きました。記念撮影の後、展示車両を見学したり、運転席体験をしたりしました。見学後は、大連航路上屋に徒歩で移動しました。まず昼食を済ませ、その後はなかよし交流会で自己紹介をするなどして、時間ぎりぎりまで楽しく過ごしました。

帰りは、各自行きに買った往復切符で、JR、モノレールに乗って、14時ごろ中島小学校に無事到着。たくさんのことを学習することができ、大満足の1日となりました。

今年度最後のたてわり活動を行いました!

今年度は、1年生から6年生までのグループをつくり交流を深めていく「たてわり活動」を多く実施しました。様々な異学年交流活動によって人間関係を広めたり深めたりする中で、自己有用感を高めることが目的です。昨年度より、給食のメニューがカレーの日を「たてわり遊びの日」と決め、全校児童がグループごとに昼休みに教室・体育館・運動場に分かれ、自分たちの好きな遊びをして交流を深めてきました。今ではすっかり定着している、小規模校の中島小学校ならではの取組です。

学校行事の関係で、2月26日(水)が、今年度最後のたてわり遊びの日でした。短い時間でしたが、どのグループも高学年がリードしてとても楽しそうに遊んでいました。低学年の子どもたちが6年生に甘えている姿はとてもほほえましいものでした。

校外学習に行きました!(ふじ組・すすかけ組)

2月27日(木)、ふじ組とすすかけ組が校外学習に行きました。ふじ組とすすかけ組は、教育課程は異なりますが、一年間を通して、一緒に活動することがたくさんあります。今回は、もうすぐ6年生が卒業するというこで、自立活動の一環として、「1年間お疲れ様&6年生お別れ会」を行いました。行先は、マクドナルドです。買い物学習として、各々自分で選んだメニューを購入し、事前学習の通りに外食時の食事のマナーを守ってお店で昼食を済ませて、学校への帰路につきました。片道30分以上かかる少し遠い道のりでしたが、6年生と一緒に出かけする最後の機会となり、楽しい思い出を作ることができました。

ひまわり教室 修了式がありました!(3・4年生)

6月3日(月)に始まった「ひまわり教室」ですが、2月27日(木)の修了式をもって、今年度の学習が修了しました。本校では、毎週月・木曜日の実施で、3・4年生を対象に、ひまわり教室を行っています。今年度は、3年生8名、4年生4名、合計12名が参加しました。週2回、1回当たり45分程度で、年間40回程度、取り組んできました。きっと、みんなと同じ時間に帰って、遊びたい日もあったと思いますが、1年間本当によく頑張りました。

修了式では、校長より一人一人に修了証書が渡され、最後に学習指導員の先生方からお話をいただきました。たくさん、お褒めの言葉をいただきました。みんな、感謝の気持ちを込めて、「ありがとうございました。」と大きな声で挨拶をして終わりました。

『北九州マラソン』応援メッセージを送りました!

2月16日(日)、『北九州マラソン2025』が開催されました。『北九州マラソン』は、今年で12回目を数える北九州市の一大イベントです。北九州市だけでなく、他の市や県からも参加者が集まり、今年は12,110人のランナーが、北九州市を駆け抜けました。

学校通信第43号でもお知らせしたように、中島小学校では今年も参加者への応援メッセージを作成する取組に参加しました。応援メッセージは、事前に参加ランナーの方に渡されます。

先日、北九州マラソンに参加された大分県の方から、「メッセージを一生懸命かいてくれたのが伝わりました。走るときの力になりました。温かい応援に涙が出ました。北九州マラソンに参加してよかったです。」とお礼の電話をいただきました。とても嬉しく思いました。

子どもたちの声はランナーの方にしっかり届いています。来年もまた、応援メッセージの作成に取り組みたいと思います。